

# 日本共産党 わたなべ結 NEWS 8,9月号

日本共産党 衆院大阪3区国政対策委員長  
(住吉、住之江、西成、大正)

LINE登録  
お願いします

公式LINE QRコード



いよいよ  
総選挙

## 「誰ひとり取り残さない」と 全力つくす政治に変える。

何度も感染拡大の波を繰り返し、そのたびに緊急事態宣言を繰り返す...感染を封じ込める手立てを本気で打たない菅政権を見てきて、この政権を変えなければ、コロナを収束させることも、私たちの命や暮らしを守ることできないと痛感しています。安心できる日常を取り戻し、コロナ禍の教訓を踏まえ、より良い社会をつくるため、わたなべ結は提案します。

### コロナ封じ込めの4つの戦略の強化を

- ① ワクチン接種を安全・迅速に進める
- ② 無症状者への大規模なPCR検査の実施
- ③ 暮らし・生業への十分な補償と支援の実施
- ④ 医療機関への減収補填など支援を強化



「五輪の中止」を訴えるわたなべ結  
(6月17日、西成区花園町駅前)

### コロナ危機を乗り越え、安心して暮らせる日本に

#### (1) ケアに手厚い社会にー医療・介護・障害者福祉・保育の充実をー

コロナ危機は、日本の医療体制の脆弱さと「ケア労働」の重要性を浮き彫りにしました。一人ひとりが尊厳をもって暮らせるようにするため、ケアに手厚い社会をめざします。

- 危機的状況にも対応できるよう医療・公衆衛生体制を強化する
  - ・急性期病床の削減計画は白紙に
  - ・廃止・縮小された保健所の復活・拡充 など
- 「ケア労働」の役割をもっと重視し、充実させる
  - ・介護、福祉労働者、保育士の労働条件改善、賃金の引き上げ など

日本共産党  
個人の尊厳とジェンダー平等のための  
JCP With You



#### (2) ジェンダー平等を実現し、誰もが自分らしく生きられる社会に

コロナ危機は、あらゆる施策にジェンダーの視点が必要だということを浮き彫りにしました。あらゆる性の人々が自分らしく生きられるジェンダー平等社会をめざします。

- ・選択的夫婦別姓制度を実現する
- ・男女賃金格差をなくす
- ・同性婚を実現する
- ・性暴力をなくすための施策と法改正をすすめる
- ・法律にハラスメント禁止を明記し、被害者を救済する独立機関を設置する
- ・ヘイトスピーチを根絶する。入管による人権侵害をやめさせる
- ・様々な政策や意思決定の場に参加する女性を増やし、あらゆる分野・施策にジェンダー平等の視点がつらぬかれるようにする など

### (3) 貧困と格差をただし、心豊かに生きられる日本に

一部の富裕層や大企業を優遇するこれまでの政治は、コロナ危機の中でさらに貧困と格差を広げています。コロナ危機から経済を立て直すためにも、市民の生活を豊かにする方向に転換します。

#### ○8時間働けばふつうに暮らせる社会に

- ・最低賃金は全国一律・時給1500円へ
- ・非正規社員への均等待遇をすすめる など

#### ○学びの負担を軽減し、今こそ少人数学級の実施を

- ・世界一高い学費を今すぐ半額に。返済なしの奨学金制度を拡充 など

#### ○庶民のふところをあたため、中小企業をしっかりと応援

- ・消費税は5%に引き下げる
- ・IRカジノ（賭博場）誘致は中止する など



## もっとあなたに知ってほしい！ 来年100周年を迎える日本共産党

創立時から一世紀にあたって、日本共産党が平和と民主主義の発展のためにずっと声をあげてきた政党であることに、私は信頼を寄せています。とりわけ、かつての天皇制政府がアジアに侵略と植民地支配を進めた時に、国家権力からどれだけ弾圧されようとも、「戦争反対」と不屈に頑張りぬいたことは、ぜひみなさんに知ってほしい日本共産党の歴史です。

創立時から日本共産党がずっと大事にしているモットーは、「命を守り、苦しみを軽減するために力を注ぐ」ということ。私もそのモットーを胸に、「コロナ禍のもとで、給付金支給や家庭内暴力の問題など、様々な相談のつてきました。その度に、もっとこんな制度があったらとか、もっと柔軟な対応をしてくれたいと思うこともあれば、やっぱり政治を変えないといけないと感じてきました。

共産党のキホンのキホンはこちらから



政治は  
あなたのためにある

でも私たちはけつして無力ではありません。市民の世論と共闘する野党が力をあわせて声をあげてきたからこそ、高齢者施設などでの定期的な検査や一人十萬円の給付金や持続化給付金などの直接支援、公立小学校での少人数学級などを実現する力を発揮してきました。

富裕層や大企業を優遇し、アメリカにモノ言えず付き従う姿勢に改革の手を入れ、さらに、「儲け第一」の資本主義が生み出す矛盾、例えば貧困と格差、気候危機などを乗り越え、「人間と社会の発展」を目的とする豊かな未来社会（社会主義・共産主義の社会）を展望しています。ぶれずに未来を見据える日本共産党が大きくなつてこそ、市民のための改革を進める確かな力になります。力を合わせて、より良い未来をつくりましょう！

そして、そうした市民の運動や願いの一致点で共同をひろげ、選挙をとまとして一歩一歩政治を変えるのが日本共産党の立場です。日本共産党は、自公政治の背景にある、一部の